

# AOI通信

静岡音楽館倶楽部情報誌  
DECEMBER 2011 No.64

冬号



インタビュー  
山村流六世宗家  
**山村 若**

静岡音楽館倶楽部のご案内

**速報!!**  
コンサートシリーズ  
2012-13

調律師とピアノ

冬のおすすめコンサート

AOI ゆかりのアーティスト 鈴木悠紀子さん(クラリネット)

# 山村若

日本舞踊・上方舞  
山村流六世宗家



Q.上方の歌舞伎舞踊の古い型の復活や地唄舞の新作の発表など、意欲的な活動で高い評価を受けている山村流六世宗家・山村若さん。200年の伝統を繋げる家でのお稽古とは、いったいつ頃から始めるものでしょうか？

A.私の場合、「立ったらすぐに」と周囲からは聞いています。母はおなかが大きくなってからも舞台をつとめていましたし、生まれた時から邦楽が身近にありました。子守歌も文楽・義太夫にある《蝶の道行》という曲。にぎやかな曲ですが、未だにそれが流れると不思議に眠くなります。両親が多忙で四世宗家であった祖母に預けられ稽古場で育ったようなものですから、稽古の合間の遊び相手もお弟子さんたち、舞扇をおもち代わりに枕元に置いていました。小学校の高学年ぐらいからは、お稽古の他に祖母やお弟子さんたちの舞台の後見をつとめました。

Q.山村流の中での立ち位置を考えるようになったのは、いつ頃からでしょうか？

A.中学生頃です。もちろん好きなこの道で生きていきたいというか、この世界以外では生きていけないように育っていましたが、山村流は「大和仮名の女文字」と称されたほど女性らしい舞として大阪の商家の嬢さん(とうさん)方の行儀見習いとなっていたほど。ですから、母が46歳の若さで亡くなるまでは漠然と妹が継ぐのではと考えていました。まだ、その頃は、祖母の次は母が継ぐ事になっていましたから、継ぐ継がないは40年、50年も先のことと思っていました。

Q.27歳で宗家を襲名されましたが、その重みは特別でしたでしょうか。

A.一人娘であった母を亡くした事で、女性が流儀の長になる事の難しさを祖母は痛感したのだと思います。継ぐように言われたのはまだ学生の時でした。27歳で宗家を襲名して流儀の代表となりましたが、門弟のほとんどが先輩にあたるわけです。当時は90歳を超えた高弟も健在で、皆に支えられて今日が有ると感謝しています。

Q.おばあさまの時代と今では、色々違い難しさがあると思いますが。

A.まず、言葉の問題や生活習慣の違いがあります。結婚後しばらく北摂に暮らしていましたが、周りに転勤族の方が多く、2人の息子たちは標準語をしゃべるようになっていました。山村流の発祥は大阪のミナミですし、お祭りや昔からの年中行事も残っているミナミで育てたいという思いが有り、長男の小学校入学前に生まれ育った大阪ミナミに戻ってきました。それから、10数年になりますが、文楽劇場にも近く子供の頃から楽屋に連れて行き楽屋で育ちましたので、子供達は自然に後見など手伝ってくれるようになっていきます。その場の空気を吸っているという事が一番大切かと思えます。

地唄舞にしても、その他の上方芸能にしましても、上方には上方の匂いがある、それはその土地に住みその言葉を使っていないとその心や匂いは伝わりません。自分の中に染みついている上方のおいを消さないように伝統芸能に携わる者として何とかしないといけないと思っています。

Q.山村流の特徴はどういうところにあるのでしょうか？

A.上方の土地の唄ということで「地唄」と呼ばれる江戸時代の流行歌に振付けた「地唄舞」と、流祖より伝承の歌舞伎舞踊の両方があることです。流祖・友五郎は歌舞伎の振付師として成功し花街の振付や舞踊指導を手掛けるようになり、武士の嗜みであった能楽の型を取り入れて女性の為の仕舞として地唄舞を考案しました。大阪の廓は日本一豪華だったそうですが、廓の座敷で華やかな「舞い渡えの会」を催しました。これが現在の座敷舞の起源であると考えています。現在の山村流の舞踊会の番組と同様に歌舞伎舞踊と地唄舞の演目が並んでいる当時の刷り物も残っています。流祖の足跡は上方絵と呼ばれる上方の浮世絵で辿る事が出来、近年「国際浮世絵学会」や「日本舞踊学会」でも発表させていただきました。

Q.多彩にご活躍ですが、宗家や舞踊家としてのお仕事の他に、どのようなことをされていらっしゃいますか？

A.上方歌舞伎塾や宝塚音楽学校、国立文楽劇場などで上方舞を教えています。また宝塚劇場や文楽の振付師としての仕事もさせていただいております。

Q.また、近年、大阪の街と関わりを深くされておられるそうですね。

A.南地・大和屋があった宗右衛門町はお茶屋さんが立ち並んだとても風情ある街だったのですが、街並みも随分と変わりました。宗右衛門町を石畳化して景観を美化しようと地元店主の方々が一生懸命努力されておられるのに賛同して数年前から山村流一門の会「舞扇会」のプログラムの売り上げを石畳化の事業に全額寄付させていただいたり、「宗右衛門町夏祭り」で相合橋の上のステージで舞わせていただいたり、道頓堀音頭を振付させていただいたり…。

お蔭様で今年から大阪のお正月の大きな行事である十日戎の宝恵駕

行列を山村流で出させていただきました。大和屋さんの芸妓さんから拍子木の打ち方や掛け声の掛け方なども習って、宝恵駕行列に一門で参加させていただいております。若くして宗家を継ぎましたので今まで自分自身の芸に精一杯できましたが、平成4年に襲名して20年近くになった今、大阪で生まれ育った山村流が、大阪の街に恩返し出来ることは何かと考える余裕が少しは出来てきたと思っています。

Q.最後に、静岡ではまだなじみの薄い上方芸能ですが、今回の舞台への意気込みや、その楽しみ方などを教えてください。

A.静岡音楽館AOIで静岡のみなさまに地唄舞をご観頂くことを大変有難く、うれしく思っています。今回は、様々な地唄舞をご観いただきたいと、多彩なプログラムを組ませていただきました。

幕開けには祝儀曲として日本の祝い事には欠かせない「獅子舞」を品よく座敷舞に取り入れた《八千代獅子》、女性の切ない恋心を読んだ「艶物」の代表曲であり山村の魂とされる《ゆき》、動物などを面白おかしく歌い込んだ「滑稽物」「作物」と呼ばれる作品からは《蛙》、流儀の伝承曲の中でも「許し物」として最も重く扱われる能楽より取材した「本行物」・《葵の上》。和歌や漢詩などを基調に作られた詞章=日本語の美しさ、三曲と呼ばれる箏・三絃(三味線)・胡弓の音色の美しさ、その地唄に流れるように振りつけられた品格ある山村流の地唄舞—上方の匂いをどうぞ存分にお楽しみください。

静岡音楽館AOI学芸員  
竹内啓

学芸員  
雑記

## 地唄舞《葵の上》

《葵の上》は、紫式部の「源氏物語」の「葵」を題材とした能「葵上」から本行(移行)した地唄で、本行物の代表的な大曲である。

シテ(主人公)は、葵上ではなく六条御息所。さきの皇太子妃であり、今は未亡人である誇り高いこの女性が光源氏と恋に落ち、やがてその愛を失い悲しみの極みに達したとき、正室「葵上」に激しい嫉妬心を抱き苦しむ。ついには生霊となって葵上の枕元に立ち、命をとろうとする。

舞台は、笛の美しい調べとともに六条御息所が登場し幻想的に始まる。過ぎし日の華やかさを偲び、今の身の上の悲しさを静かに舞う。舞手の遥か遠くを見ているかのような目線、指先の1本1本にまで意識の行き届いた手の動き、すべるような足の運びは、高貴で憂いを帯びた女性そのものである。中盤、光源氏との恋を番いの蝶に喩え、扇を携えゆらゆらと揺らしながら仲良く飛んでいる様を舞っている。「我は胡蝶の花置衣」の一節で舞われる2本の扇の動きは、必見だ。終盤は一転、光源氏への愛と葵上への激しい嫉妬心が、抑えても抑えきれない激情となってほとばしる。「今の恨みはありし報い。瞋恚の炎は身を焦す。思い知らずや思い知れ。恨めしの心や。あら恨めしの心やな」…。そして最後、六条御息所の生霊は松吹く風の音とともに哀しく闇の中に立ち去っていく。衣を頭から纏い静かに消えていく様は、その影の中で怨念に囚われているようにも見え、はたまたこの恋にあきらめがつき成仏したのだろうかという様にも見える物悲しいシーンである。そのどちらとも取れる妖艶な舞は、思わず息をのむ美しさだ。

山村流は、この《葵の上》を奥許し(奥伝)の曲としてとても大切にしている。さきに紹介した蝶の様を表す二枚扇は、歌舞伎舞踊と座敷舞の2つの流れを大切にしている山村流の真骨頂である。200年の歴史を誇る山村流の中でもっとも大切にされている曲の一つであるこの曲を、男性である六世宗家、山村若さんがどのように表現されるのか、今からとても楽しみだ。

山村流の  
地唄舞  
1/21(土)

15:00開演(14:30開場) 静岡音楽館AOIホール(6F)  
全指定¥4,000(静岡音楽館芸術委員会¥3,600、22歳以下¥1,000)

出演  
山村若、山村光(舞)、菊原光治、菊島徳司、菊岡文字、  
菊寺智子(唄・三味線)、鎌倉昌治(獅子)ほか

演目  
(八千代獅子)、(狐の嫁入り)、(ゆき)、(蛙)、  
(浪花十二月)、(葵の上)

お友達におすすめてください。  
**静岡音楽館倶楽部**  
 あなたもAOIで感動のひとつときを味わってみませんか

### ■ 静岡音楽館倶楽部とは？

AOIで繰り広げられる多彩なプログラムをより身近に、より手軽にお楽しみいただけるのが“静岡音楽館倶楽部”です。年度会費(4月1日～3月31日)2,000円。1月～3月にご入会される方には、さらにお得なキャンペーンを実施します。お知り合いの方に、ぜひご紹介ください。

### ■ チケット10%OFFをはじめこんなおトクな特典が!

- 1 コンサートシリーズでご利用いただける1,000円割引券2枚プレゼント
- 2 チケット10%OFF 1公演2枚まで10%OFFでお求めいただけます!
- 3 チケット先行発売 一般発売に先駆け、いち早くチケットをお求めいただけます!
- 4 AOI公演情報無料郵送サービス
- 5 チケット無料郵送サービス
- 6 ドリンク・チケットプレゼント
- 7 ピアノ伴奏法講座「修了記念コンサート」へ無料ご招待(年1回)
- 8 リザーブシートサービス!  
シリーズ全公演のチケットをお求めいただくと、いつもお気に入りの席で鑑賞できます!
- 9 AOI以外でも特典が...!



※これらの特典は静岡音楽館AOIが主催する公演に限ります。  
 ※割引・先行発売は静岡音楽館AOIでのみお取り扱いします。

## 平成24年度 静岡音楽館倶楽部 ご入会キャンペーン

平成24年1月5日(木)～平成24年3月31日(土) ※1月5日受付開始となります

特典1 **会員期間が最大3カ月プラスに!!**



特典2 **新規ご入会者先着30名様に静岡市美術館「竹久夢二と静岡ゆかりの美術」招待券プレゼント**

2012年1月7日(土)～3月25日(日)  
 前期:1月7日(土)～2月12日(日)  
 「中川雄太郎と静岡の創作版画の世界」  
 後期:2月18日(土)～3月25日(日)  
 「平野富山「彩色木彫の美」」

特典3 **ドリンク・チケットプレゼント**  
 AOIが主催する公演の際に8階バーカウンターでご利用いただけます。

### ■ ご入会方法

資料請求 ◎お問合せ:静岡音楽館AOI TEL.(054)251-2200  
 ◎AOIホームページ「お問合せフォーム」より、その旨をお知らせください。

今すぐ申込みしたい!  
 ご入会には、所定の入会申込用紙へのご記入が必要です。  
 ① 初年度会費(2,000円)  
 ② 会費引落し口座番号のわかるもの  
 ③ 金融機関届出印の3点をご持参のうえ、ご来館ください。



## CONCERT SERIES

**速報!!**  
 コンサートシリーズ 2012-13

22歳以下  
**¥1,000!**

- 第1期** 3/3(土)より発売  
 静岡音楽館倶楽部会員 先行発売2/25(土)より
- 5/16(水) 森麻季 ソプラノ・リサイタル
  - 5/31(木) ランチタイム・コンサート 中野振一郎 チェンバロ・リサイタル
  - 6/22(金) アレクサンドル・タロー ピアノ・リサイタル
  - 7/7(土) セタのまつりに
- 第2期** 6/23(土)より発売  
 静岡音楽館倶楽部会員 先行発売6/16(土)より
- 9/15(土) 第17回「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサート
  - 10/13(土) クロード・ドラングル サクソフォン・ライブII "Next" [静岡・室内楽フェスティバル2012]
  - 10/30(火) ウィーン・フィルのメンバーとの三重奏
  - 11/1(木) 庄司紗矢香(ヴァイオリン) ジャンルカ・カシオーリ(ピアノ) デュオ・リサイタル
  - 11/11(日) 第2回 アマチュア・アンサンブルの日♪
  - 11/17(土) AOI-レジデンス・クワルテット
  - 11/22(木) ジャパン・ギター・カルテット
  - 12/15(土) 子どものためのコンサート クリスマス★コンサート(ピーターとおおかみ)
- 第3期** 10/27(土)より発売  
 静岡音楽館倶楽部会員 先行発売10/20(土)より
- 2013
- 1/14(月・祝) オークストラを聴こう 東京都交響楽団/ベートーヴェン名曲選
  - 2/22(金) ランチタイム・コンサート 藤原道山 尺八リサイタル
  - 2/24(日) JAZZ LIVE ストーケロ・ローゼンバーク・トリオ&ティム・クリップハウス
  - 3/24(日) 野平一郎:〈進化論〉×W.A.モーツァルト:〈レクイエム〉



第14回  
**「静岡音楽館AOI コンサート企画募集」事業**  
 静岡音楽館AOIでは、静岡ゆかりの音楽家からのコンサートの企画を募集しています。AOIのノウハウを活かして一緒にコンサートを作りませんか? 最大70万円までAOIが助成いたします。この機会であればできないような、新鮮で意欲的な企画のご応募をお待ちしています。  
 申込締切/5月31日(木) 必着

### 第17回 「静岡の名手たち」オーディション

日程及び部門/  
 5/3(木・祝) 鍵盤楽器部門、邦楽部門  
 5/4(金・祝) 管楽器部門、アンサンブル部門  
 (いずれも順不同、時間未定)  
 参加料/3,500円(1組・税込)  
 審査員/野平一郎(審査員長) 小林美恵、佐久間由美子、志村泉、田村博巳、山登松和(50音順)  
 会場/静岡音楽館AOI ホール(8階)  
 募集数/150組 ※定数に達した場合は、期日前でも締め切らせていただきます。  
 申込締切/3月15日(木) 必着

**参加者募集中!**  
 いずれも年1回の募集です  
 お見逃しなく

募集要項をご希望の方  
 静岡音楽館AOIのホームページよりダウンロードしていただくか、静岡音楽館AOIの受付へどうぞ。

### 第7期 ピアノ伴奏法講座

講師/野平一郎(作曲家、ピアニスト、静岡音楽館AOI芸術監督) 漆原啓子(ヴァイオリン奏者)、向山佳絵子(チェロ奏者)

日程/  
 2012 ①9/22(土・祝)、②9/23(日)、③11/3(土・祝)、④11/4(日)、⑤12/8(土)、⑥12/9(日)、  
 2013 ⑦2/2(土)、⑧2/3(日)、⑨3/16(土)、⑩3/17(日)

①、②はヴァイオリン、③、④はチェロ、⑤～⑧はトリオ、⑨は両者、⑩は修了記念コンサートを開催予定。

会場/静岡音楽館AOI・ホール(8階)、講堂(7階)  
 受講料/120,000円(税込)  
 申込締切/4月8日(日) 必着



# CONCERT REPORT

（アンサンブル・イティネレル）  
10月15日（土）  
白石美雪（音楽評論家）

コンサートレポート



撮影：日置真光

この秋、静岡音楽館AOIが主催した公演の中でも、とりわけエッジの効いた内容だったのがアンサンブル・イティネレル（以下、イティネレル）の演奏会である。ブレーズのドメヌ・ミュージカルに始まり、アルス・ノヴァ、アンサンブル・アンテルコンタンポラン、2E2M、アンサンブル・クール・シルキエといった優れた現代音楽のグループを輩出してきたフランスならではの先鋭なアンサンブルで、センスもテクニックも抜群。果敢に音楽の新しい沃野を開拓していく活動が、少なからずヨーロッパ音楽の最前線を支えてきた。だからこそ、彼らのコンサートは創作の現在を生々しく活写してくれる。

注目の初来日はアンサンブルの創設者の一人で、52歳で夭逝したジェラルド・グリゼーの代表作《時の渦》Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを核として、ヨーロッパと日本の作品を2曲ずつ紹介するというプログラムとなった。《時の渦》はスペクトル楽派の傑作として日本でもよく取り上げられてきた。イティネレルにとっては自らのアイデンティティに通じる音楽なのだろう。よく聴かれる気負った演奏に対して、どのフレーズもきちんと膨らみのある音響体が現出した。安定した音の運びに調律をずらしたピアノの独奏が揺らぎをもたらす第1楽章から実験的な試みが満載。徐々に音や和音が下降して堆積していく第3楽章の動感から第4楽章のクライマックスまで、反復のなかで鏡の像が歪んでいくような感覚を何度も覚えた。閃く高音からざらつくノイズ、霧の向こうから聴こえてくるようなくもった響きなど、ソノリティの多彩さを鮮烈に聴かせた演奏がすばらしい。

同じく再演に恵まれてきた野平一郎の《もう一つの…月》は、シェーンベルクの《月に憑かれたピエロ》と対峙し、その要素を分解し溶解していく試みである。

《ピエロ》を蘇らせるカデンツの部分があるものの、ユニークに変奏され、楽想に紛れ込んだ多くの要素は原曲の輪郭を失っている。イティネレルの演奏は緊密に織り合わされた音のテクスチュアにあえて亀裂を走らせる

ことなく、「2人で1つ」の音響世界を体現した。日本初演となったファウスト・ロミテリ《プロフェッサー・バッド・トリップ》レッスンⅠは、エレキ・ギターやシンセサイザー、エレクトロニクスも自在に使いこなすイティネレルの特徴が示された一曲。繰り返されるビートに乗せて、波状に音楽が高まる序に続いて、バスの反復、ヒューという連続的な下降線など、安定した基盤をもち、グロテスクに音型が変容していく。まるで空気が重く淀んだ湿潤な部屋に紛れ込んだかのよう。堆積していく音はホラーやSFの映画音楽を思わせ、ロックのテイストをもつ独特のテクスチュアもおもしろい。最後は客席後ろに設置されたスピーカーからの音響が幻覚のように残った。

同じく日本初演となった棚田文紀の《ギターのための協奏的八重奏曲》は、スペクトル楽派風の音響実験といった性格をもつ。棚田はロミテリと同世代で、ノリを拠点に活動。ピアニストとしてイティネレルを支えるメンバーでもある。ゆっくりと繰り返されたギターの断片がアンサンブルに波紋を起こしていく導入部のあと、アグレッシブな独奏がアンサンブルの動きを牽引して、振動の増幅、波動のエコーや音響の分析的拡張といった広がりをもたらす。完全にアコースティックな楽曲でありながら、電子の変調を思わせる響きが聴こえてくる終盤がおもしろかった。

この晩、世界初演となった委嘱作品はコロンビアの作曲家L.リゾ＝サロムの《遊び》。フルート、ピアノ、弦楽器3人、打楽器による六重奏で、息音だけのバス・フルートやカウベルのとぼけた響き、最高音域と最低音域で蠢くピアノ、弦楽器のフラジオレットなど、特殊奏法を駆使しながらユニークな音群が繰り返される。躍動するリズム、映像を喚起する音群の身振り、どこかチープで子どもの悪戯のような音色が何とも言えない愉悅をもたらした。

休憩後に追加されたラヴェルの《序奏とアレグロ》を含めて、静岡音楽館AOIのホールにふさわしく、小ぶりながら質の良い演奏会だった。世界初演、日本初演の若手作品、さらに野平作品も含めて、現代における新たな地平は過去の再文脈化の上にあることをあらためて感じた。

## 連載⑦ 調律師とピアノ

寒さが厳しくなってきました。あたたかい「しぞーかおでん」が美味しい季節。今回はおでんのタネにも欠かせないコンニャクのお話です。はて？コンニャクと言えばまっすぐ立てもあっちへグニャリ、こちらにグニャリと定まりがなく軟弱なものの代表格。一方ピアノは頑丈な鉄骨や木材で出来ていて、角にヒジでもぶつけようものなら飛び上がるほど痛くて、ピクともしないというのが一般的な印象。一見対極の両者のように見えるのですが、実はピアノも置き方によって形が変わる、大きさに言えばコンニャクのようにグニャグニャしている、という意外な事実をご存知でしょうか。ピアノに限らず構造物が大きくなると自身の重さで形が歪んでしまうことは、物理的に避けては通れない問題です。例えばハワイにあるすばる望遠鏡。直径8メートルを超える反射鏡の重さは20トン以上。望遠鏡が星を追って傾きを変えるたびに自重による鏡のたわみ方が変化してしまうので、コンピュータ制御で動く支持装置を使ってミクロン単位の補正をしているのだそうです。ピアノの場合には脚に取り付けられたキャスター（車輪）の方向が変わると、脚にキャスターの向きとは逆に倒れるような力が働くことによって、わずかながら本体の歪みが変わります。ちょうど、おでんのコンニャクに竹串の脚を3本差し込んで立たせると、脚の位置によってそのたわみ方が変わると同じです。このような影響で、例えばキャスターの向きを変えるだけで鍵盤の深さが0.1ミリくらいは変わってしまいま



コンニャクで作ったピアノ

すし、長いコンサートグランドの先端の脚に取り付けられた脚の車輪の向きによって、ピアノの胴長のボディが左右にねじれるように歪み、ボディの振動特性が変化することも明らかになっています。「シンドウトクセイがヘンカ」というのは音の鳴り方が変わるといことですね。つまり、望遠鏡の場合には像を乱す厄介者だったたわみも、ピアノの場合には有難いことにそれを逆手に取って音の調整に利用することができるということです。例えば協奏曲などで、張りのある大きな音が欲しいときには先端のキャスターを低音側へ、室内楽のように他の楽器の音を邪魔しない音が必要な場合には高音側にひねって、音質や音量のバランスを調整することも出来ます。微妙な調整が必要な場合にはわずかな角度の差を争うことも。舞台の転換などでピアノを動かした後、技術者が（几帳面に？）キャスターの向きを一つずつ調整していたりするのは、こういう理由があるのです。一見頑丈に見えるピアノの意外なトリビア。おでんを食べる時の話のタネにぜひどうぞ。  
松尾楽器商会 調律師 倉田尚彦

# 冬のおすすめコンサート

カリスマ指揮者ゴットフリード・フォン・デア・ゴルトツが率いるフライブルク・バロック・オーケストラが初来日！〈G線上のアリア〉のある第3番をはじめ、古楽器アンサンブルの魅力がAOIホールの良質な音響でご堪能ください。

## 1/12(木) フライブルク・バロック・オーケストラ J.S.バッハ：管弦楽組曲全曲

19:00開演（18:30開場）  
静岡音楽館AOI ホール（8階）  
全指定 ¥5,000（静岡音楽館倶楽部会員 ¥4,500、22歳以下 ¥1,000）  
出演／ゴットフリード・フォン・デア・ゴルトツ（ヴァイオリン、音楽監督）  
フライブルク・バロック・オーケストラ

曲目／J.S.バッハ：管弦楽組曲第3番 二長調 BWV1068  
第2番 口短調 BWV1067  
第1番 八長調 BWV1066  
第4番 二長調 BWV1069



© Peter Kanneberger



20世紀音楽のセンセーショナルな「事件」ともいえる3つのバレエ音楽を一挙演奏！沼尻竜典の確かなタクトのもと、迫力のフル・オーケストラでお楽しみください。また、公演の魅力がさらに深まる事前講演会も開催。併せてお聞きください。

## 2/4(土) ストラヴィンスキー 3大バレエ一挙演奏！

14:00開演（13:30開場）  
静岡市民文化会館 大ホール  
全指定/A席 ¥6,000（静岡音楽館倶楽部会員 ¥5,400）  
B席 ¥5,000（静岡音楽館倶楽部会員 ¥4,500、22歳以下 ¥1,000）  
＊静岡音楽館倶楽部会員は、あわせて4枚まで会員割引でお求めいただけます。

出演／沼尻竜典（指揮）、永野英樹（ピアノ）、読売日本交響楽団  
曲目／I.ストラヴィンスキー：〈火の鳥〉組曲（1919年版）  
〈ペトルーシュカ〉（1947年版）  
〈春の祭典〉

講演会「ストラヴィンスキーの「3大バレエ」徹底解剖」  
2/4(土) 12:00～13:30  
静岡市民文化会館・大会議室（3階） 入場無料・要申込  
講師／沼野雄司（音楽学）

両公演を聴くならセット券がお買い得！「オーケストラを聴こう」セット券 ¥10,000（静岡音楽館倶楽部会員 ¥9,000）

### ●クラリネットをはじめたきっかけは何ですか？

管楽器をやってみたくて、小学校の吹奏楽部に入部したことがきっかけです。楽器の種類に関してはあまりこだわりはなく、それよりも早く上手に楽しく演奏できるようにになりたいという思いが強く、結局母の勧めでクラリネットを選択しました。

### ●「静岡の名手たち」オーディションを受けたきっかけは何ですか？

地元で演奏する機会を作っていきたくったからです。あと、私の最初のクラリネットの先生である塚本陽子先生もオーディションに合格されていて、先生に少しでも近づきたいという気持ちも大きかったです。

### ●オーディションの他にもAOIとのゆかり、思い出などはありますか？

私が高校生だった頃、クリスマス★コンサートの企画で演奏されたサン＝サーンスの《動物の謝肉祭》は、全曲を生で聴いたのがこの時が初めてでしたので印象に残っています。また、同時に演奏された福田進一さんのギターにすごく感動して、以来ギターが大好きになりました。

### ●好きな（尊敬する）音楽家はいますか？

現在師事している武田忠善先生の演奏を初めて聴いたときの感動は今でもよく覚えています。先生の吹くクラリネットの音色は本当に多彩で、刻々と色が変わる様子はまるで映像を見ているようです。

鈴木悠紀子さん（クラリネット）

### ●ロダン館でのコンサートに向けての思い、意気込みなどあればお聞かせください。

今回はロダン館でのコンサートという事で、音楽に詳しい方も、そうでない方も飽きずに楽しんでいただけるように、著名な作曲家の、それぞれ性格の違う曲を組み合わせました。精一杯演奏させていただきますので、皆様、ぜひご来場ください！

### ●最後に、これからの音楽活動の展望や目標をお聞かせ下さい。

将来の目標は、プロのオーケストラに入団することです。そのため今は、ソロはもちろんですが、室内楽を積極的に勉強しています。また、室内楽の作品の中にもとても素敵な曲であるにもかかわらず、様々な理由から演奏される機会が減多になく、存在を知られていない曲がたくさんあります。それらの曲を世の中に発表していただけるような活動もしていきたいと考えています。

ありがとうございました。コンサートを楽しみにしています。

### ロダン賞 受賞記念 クラリネットとピアノによる名曲の午後

3月17日（土）14:00開演  
静岡県立美術館 ロダン館  
出演／鈴木悠紀子（クラリネット）  
今田篤（ピアノ）  
曲目／J.ブラームス：  
クラリネット・ソナタ第2番 変ホ長調 op.120-2 ほか

第15回「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサート



撮影：日置真光

## チケットでスマイル Ticket de Smile 加盟店のご紹介



### 静かな空間と屋上庭園、個室でゆったりお食事を

#### ■味処 咩治

TEL.054-252-3200  
静岡市葵区伝馬町6-1 SHIZUOKA 109 (6F)  
営業時間/11:00~15:00、17:00~22:00 無休

【おすすめ】  
「季節の小皿膳」が大人気! ¥1,800  
季節ごとに料理の変わるミニ会席の色とりどりのお料理をお楽しみください。



ランチにてお食事をご利用のお客様に  
スペシャルデザートサービス

### ステーキ・欧風料理と健康野菜・ワインの店

#### ■ルモンドふじがや

TEL.054-251-0066  
静岡市葵区昭和町6-1  
営業時間/11:30~14:00、17:30~22:00 月曜日定休

【おすすめ】  
ママランチ ¥2,100、お子さまランチ ¥1,050  
ディナーコース ¥4,200~、  
お子さまディナー ¥2,100

本物の芸術・科学との出会いの期待を高め、後の余韻を楽しむひとときに、ぜひお越しください。お子さまメニューもございます。



ランチタイム:グラスワインまたはソフトドリンク50%off  
ディナータイム:グラスワインまたはソフトドリンク1杯サービス  
※チケット1枚で4名様までご利用いただけます。

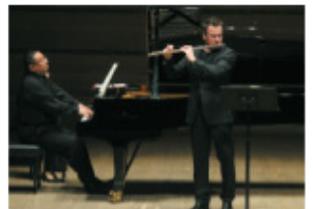


素晴らしいコンサートでした。  
世界レベルのフルートってこんな音なんだと、子どもと一緒に感動しました。  
エマニュエル・バユを静岡に呼んでくださったAOIに感謝です。  
(9/22 エマニュエル・バユ フルート・リサイタルより)

ありがとうございます。AOIでは一流の国内のアーティストの起用はもちろん、海外の素晴らしいアーティストの招聘も積極的に行っています。今後も1/12 フライブルク・パロック・オーケストラをはじめとした海外一流アーティストによる公演を行いますので、ぜひ足をお運びください。

「静岡の名手たち」のレベルに驚いた。次はオーディションからみたい。  
(10/8 第16回「静岡の名手たち」オーディション合格者によるコンサート)

AOIでは、地元の若手演奏家の育成のため、開館以来、毎年「静岡の名手たち」オーディションを開催しています。オーディションの合格者は「合格者によるコンサート」への出演のほか、(財)静岡市文化振興財団が主催するコンサートへの出演、企画登用などの機会に恵まれます。ただし、第17回「静岡の名手たち」オーディション募集要項を配布しています。多くの皆さまのご応募をお待ちしています。



撮影:日置真光

### AOI コミュニケーション ひろば お客様の声

お客様からのご意見・ご感想を紹介し、スタッフがお答えします。

### 池田直樹 企画会議委員の退任について

企画会議委員としてAOIのコンサート・シリーズのプランニングに参画いただいたバス・パルトン歌手の池田直樹さんが退任されることになりました。「シェフ池田のおいしい歌はいかが?」など池田さんならではの企画をたくさん創っていただきました。この場をお借りして、これまでのご尽力に深く感謝申し上げます。

撮影:日置真光



### 高橋アキ元・企画会議委員 紫綬褒章受章

この度、長年にわたり静岡音楽館AOIの企画会議委員を務められたピアニストの高橋アキさんが紫綬褒章を受章されました。おめでとうございます。高橋アキさんは、2012年3月10日(土)に静岡音楽館AOIで開催される「ジョン・ケージ:フォー・ウォールズ」に出演されます。ぜひご来場ください。

### 生誕100年・没後20年 ジョン・ケージ:フォー・ウォールズ

3/10(土) 18:00開演(17:30開場)  
全指定¥3,500(静岡音楽館倶楽部会員¥3,150、22歳以下¥1,000)  
曲目/J.ケージ:《危険な夜》プリヘアード・ピアノのための  
(アリア)+《ピアノと管弦楽のためのコンサート》ピアノ・パート(同時演奏)  
(フォー・ウォールズ)  
出演/高橋アキ(ピアノ)、田中泯、石原志保(ダンス)、吉川真澄(ソプラノ)

© Fumio Takashima

### 静岡音楽館倶楽部会員の皆さまへ

お名前・ご連絡先・銀行口座等、ご登録内容に変更が生じた場合は、速やかに下記までご連絡ください。  
※価格は税込です。  
なお、平成24年度以降の退会をご希望のかたは、平成24年2月末日までに、静岡音楽館倶楽部事務局へ退会届をご提出ください。ご提出のない場合は自動更新となりますので予めご了承ください。

### 静岡音楽館倶楽部 法人会員(2011年11月末現在)50名

- (株)アオイテレック
- (株)静岡ターミナルホテル(株)
- (株)SBSプロモーション
- (株)静岡博覧堂
- かわした歯科クリニック
- (株)タミヤ
- ココ・コアラ センtralジャパン(株)
- 三菱電機(株)静岡製作所
- (株)サンタモンコーポレーション
- (有)丸吉事務機
- 静岡ガス(株)音楽部
- (株)メディア・ミックス静岡

コンサートシリーズ2011-12

主催 静岡音楽館AOI 指定管理者(財)静岡市文化振興財団

特別協賛 静岡信用金庫

協賛 アイブ不動産 HARVEST HOMES

次のことを予めご了承の上、チケットをお求めください。  
皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

- \*価格は税込です。
- \*都合により内容を変更する場合があります。
- \*お客様の都合によるチケット代の返金、座席の変更は致しかねます。
- \*場内での飲食、写真撮影、録音、録画は固くお断りいたします。
- \*携帯電話、アラーム付時計等の使用はご遠慮ください。
- \*他のお客様の鑑賞の妨げとなる行為は固くお断りいたします。
- \*静岡音楽館AOIは、施設構造上、会場準備が整わない状態(開場時間前)で、お客様を8階ホールへご案内することができないため、通常エレベーターは7階止になっております。開場時間になるまで1階エレベーター前か7階ロビーでお待ちください(ただし、1階エレベーター前でお待ちいただいたお客様を優先してご案内いたします)。
- \*静岡音楽館AOIが主催するコンサート(一部を除く)では、未就学児は入場いたしません(平成24年度より)。



要事前予約・託児料:1人¥1,000  
すわん TEL.054-247-7477(9:00~21:00)  
留守番電話の場合は、お名前・お電話番号を録音してください。

JR静岡駅北口を出てすぐ左 静岡中央郵便局 併設ビル内7~9階



CONCERT HALL SHIZUOKA  
**静岡音楽館 AOI**

月曜日休館(ただし祝日開館、翌日休館) 9:00~21:30開館  
〒420-8691 静岡市葵区黒金1番地の9

お問合せ

054-251-2200

